

橋本地区連合自主防災隊

「黄色い小旗を活用した安否確認」について

～我が家は大丈夫！～

災害発生時の自主防災隊の大きな役割として、自治会内の安否確認があげられます。黄色い小旗を活用し効率的に安否確認を行うことで、その後の素早い救助活動に繋がり、ひいては人命を守ることに繋がります。日頃から黄色い小旗を活用した防災訓練を心がけてください。

【黄色い小旗の目的】

- 家具の転倒や家屋の倒壊などが危惧される震度5強以上の地震が発生した場合に、各家庭で黄色い小旗を掲示し安否を示してもらうことにより、安否確認のため訪問する件数を減らし、効率的に救助活動を行うことを目的としています。

【黄色い小旗の使い方】

- 震度5以上の地震が発生した場合、「我が家は大丈夫」という目印として「黄色い小旗」を、玄関など目立つ場所に掲示します。
- 「黄色い小旗」が掲示されていない家は救助が必要なため、隣近所や自主防災隊で声をかけます。

【黄色い小旗の訓練】

- 年1回以上、各单位自治会内で、黄色い小旗掲示訓練を行ってください。
- 訓練の結果を、年度末までに、「黄色い小旗掲示訓練報告書」で「橋本まちづくりセンター」に報告ください。
- 新規加入世帯分等で、新規に配布する「黄色い小旗」が必要となった場合は、各单位自治会で取りまとめたうえ、会長や防災部長から「橋本まちづくりセンター」にご相談ください。